

木製建具
家具製造

株式会社坂元木工工藝

卓越した技と最新の技術で
木ならではの温もりを。



株式会社坂元木工工藝
佐世保市白岳町1260番地1
TEL.0956-31-7007
FAX.0956-31-7557
<http://www.sakamoto-mk.co.jp/>
✉ info@sakamoto-mk.co.jp
代表取締役/坂元崇
設立日/1936年4月1日
資本金/20,000,000円
業種/木製建具・家具製造
従業員数/16名

佐世保市を拠点に木製建具・家具の製造取付工事を行っている。職人技を活かした伝統的匠の製品から、現在のインテリアに合うモダンなオリジナルのオーダー製品まで、日本の伝統美と機能性を伝承、継承しつつ、時代に合わせたアイデアとスタイルを発信。また「長崎デザインアワード」や「木と文化の研究会」への出展など、高デザイン性の付加価値製品開発にも取り組んでいる。

補助事業の内容と成果

ルーター軸付高速ボーリングマシンと CAMソフトの連動による 自動化生産体制構築による 製品の品質かつ短納期化事業

事業のきっかけ

近年の発注はデザイン性の高い製品が採用され、加工形状が複雑化する傾向にあり、同形状の製品を大量発注される場面も増えた。しかし複雑な加工を手作業で行う場合、ミスが発生しやすく、廃棄材料の増加に伴い、コスト負担も増す。また高度な3次元の曲面を含む形状については、自社加工が出来ない場合は外注、または受注を断ることもあった。

事業内容・成果

「ルーター軸付高速ボーリングマシン」と「CAMソフト」を導入したことで、これまで多くの時間と労力を割いていた曲面加工や、単純・繰り返しの作業になる穴あけ加工等の工程が自動化された。生産性が向上したことで、短期間での納品、低価格での提供が可能となった上、品質も向上。顧客のニーズに応えられるようになった。また単純作業を自動化できたことで、熟練者を製品の仕上げなど技術を要す加工工程に配置でき、人材を効果的に活用できるようになった。難易度の高い加工に対応できるようになり、今まで受注を断念せざるを得なかった案件が受注できるようになったことは大きな成果である。

今後の展望

当社では長崎県産材を使った製品にも力を入れており、「いちようトレー」はふるさと納税の返礼品として利用されている。しかしユニバーサルデザインの皿や包丁、知育玩具などはまだ商品化に至っていない。今後はこれらの商品化を進め、県外も視野に入れた販路拡大を目指したい。

ものづくり補助金活用

曲面加工時間

機械導入後

手作業 10時間 ▶ **30分**

精度も上がり材料ロスも1/5程度削減できた。

